

①東我孫子一里塚

江戸時代初め、街道の里程標として1里(約4km)ごとに塚が設けられました。当時は道の両側にあったといわれていますが、現在は市内4カ所のうち、ここだけ片側だけです。当時の姿のまま残っています。

②東我孫子のまちなみ

我孫子ゴルフ倶楽部周辺から台地の南までのまちなみは、植栽が整い、落ち着いた雰囲気のある閑静な住宅街です。

③手賀沼の眺望

住宅街の一角、東我孫子の台地の南端から手賀沼や緑地林が望め、天気が良い日には富士山が見えます。そこから少し急な細い坂道を下ると、「岡発戸のお遍路道」に出ます。

④岡発戸のお遍路道（ハケの道入景）

坂道を下りた道は、斜面林に沿った道幅は狭いハケの道で、かつてはすぐそばまでが手賀沼でした。新四国相馬霊場の札所を巡る人々を偲びながら歩くことができ、手賀沼の水面が見える場所が所々にあります。

⑤滝不動

斜面林の中の竹林に囲まれた、湖北の白泉寺の末寺です。参道の右には、龍の口から湧水が流れ落ちる滝や、不動明王像、貝利伽羅竜王像、芭蕉の句碑があり、石段を上ると名工の鯉口が吊り下げられたお堂と、志賀直哉の小説『矢島柳屋川』に登場する藤棚があります。市民団体の手で、竹の間引きや散策路が整備され、手賀沼が望める明るい境内になっています。また新四国相馬霊場36番札所です。当時はお遍路さんが往来し、茶屋が出るほど賑やかだったそうです。

⑥岡発戸峠の坂（坂道入景）

滝不動の東側の角を北に折れると、両側が小さな畑や竹林がある少しカーブしたただらかな細い坂道になっています。第8回我孫子市景観賞を受賞した際、応募した人が「岡発戸峠」と書いたそうで、可愛い鳥のモニュメントが立っています。里山の風情が残る静かな田舎道の雰囲気です。このあたりに“かまくら道”が通っています。

⑦岡発戸市民の森

岡発戸の台地の上にある自然を生かした市民の森です。木の名前の広場や展望広場があり、こもれびの中で鳥のさえずりに耳を傾け、自然を楽しみながらゆったり散策できます。散策路入口付近では、隣接する我孫子ゴルフ倶楽部のネットフェンス越しに、広々としたゴルフコースを眺めることができます。森とゴルフ場の四季折々の景観を楽しむことができます。

⑧近隣センターこもれび

かつて内閣総理大臣を務めた近衛文麿(このえふみまる)の別荘跡地に建てられた、木々に囲まれ、こもれびいっぱい、の山小屋風の建物です。この付近は大正時代の別荘の跡地で、清涼感のある雰囲気です。ロビーやテラスはいつも人で賑わい、文化祭や市民活動のイベントではたくさんの方が集まります。第9回我孫子市景観賞を受賞しています。

⑨五本松公園（公園入景まで足を伸ばさず健脚コース）

岡発戸の台地に半島のように張り出し、起伏のある散策路を森林浴しながら歩ける森の公園です。吊り橋風の「あいあい橋」で繋がっているキャンプ場からは手賀沼が見えます。

スタート 東我孫子駅南側

⑧ 近隣センターこもれび

⑦ 岡発戸市民の森

⑥ 岡発戸峠の坂

⑤ 滝不動

④ 岡発戸のお遍路道

③ 手賀沼の眺望

② 東我孫子のまちなみ

① 東我孫子一里塚

スタート 東我孫子駅南側

コース約 3.8 km

消費カロリー

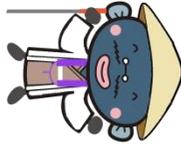
<160 kcal>

標準体重 55 kg

の方がウオーキングした場合



手賀沼のうなぎさん



ハケの道は狭いから車に気をつけるうなぎ〜

おかほつと 岡発戸こもれびコース

我孫子の いろいろ八景歩き

天王台・エコー
東我孫子エコー 3

ハケの道と坂道の岡発戸こもれびコース

岡発戸・都部の谷津を歩くには、
『守られた自然
”かじ池・谷津を巡るコース”
のMAPがお薦めです。



1 東我孫子一里塚



2 東我孫子のまちなみ



3 手賀沼の眺望



4 岡発戸のお遍路道



5 滝不動



6 岡発戸峠の坂



7 岡発戸市民の森



岡発戸・都部の谷津



8 近隣センターこもれび



我孫子ゴルフ倶楽部への
アプローチ



五本松公園

我孫子のいろいろ八景歩き ハケの道と坂道の岡発戸こもれびコース
 発行 平成29年11月第1刷 令和3年11月第4刷
 発行 我孫子市都市計画課景観推進室 ☎04-7185-1111 (代表)
 企画・編集 我孫子の景観を育てる会